

戦略的イノベーション創造プログラムに係るガバニングボード（第91回）議事要旨

1. 日 時 平成30年12月6日（木）

2. 総合科学技術・イノベーション会議（CSTI）議員

橋本議員（座長）、上山議員、梶原議員、小谷議員、小林議員、十倉議員、
松尾議員、山極議員

内閣府 幸田府審議官、赤石統括官、中川審議官、柳審議官、黒田審議官、
堀内参事官、須藤プログラム統括、田中参事官、新田参事官、
塚本SIP第1期制度評価ワーキング座長、
安西PD（ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術）

3. 議 題

（1）SIP制度及び課題評価について（中間とりまとめ） 【公開】

（2）SIP第2期 課題進捗状況報告（サイバー空間） 【非公開】

4. 配布資料

資料1-1 SIP第1期 制度評価 中間とりまとめ（案） 要旨

資料1-2 SIP第1期 制度評価 中間とりまとめ（案） 本文

資料2 SIP第1期 課題評価 中間とりまとめ（案）

資料3 政府のAI戦略について

資料4-1 SIP研究開発計画PDご発表資料（安西PD）

資料4-2 「ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技術」実施体制表

資料4-3 SIP研究開発計画「ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技
術」

資料4-4 SIP研究開発計画「ビッグデータ・AIを活用したサイバー空間基盤技
術」工程表

5. 決定事項等

（1）SIP制度及び課題評価について（中間とりまとめ） 【公開】

塚本S I P第1期制度評価ワーキング座長から、S I P第1期制度評価の中間報告、須藤プログラム統括から、S I P第1期課題評価の中間報告がなされた。その結果、S I Pにおけるマッチングファンド方式の導入については引き続き産業界からの意見を十分踏まえながら、S I P制度の見直しをワーキングで検討して欲しいとの指摘があった。今後、本日の議論を踏まえ、制度評価及び課題評価の最終報告（案）をまとめることとなった。

以上